

若者の意識に関する調査
(ひきこもりに関する実態調査)
報 告 書

平成 22 年 7 月

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）

目 次

調査の概要	
1 調査目的	1
2 調査項目	1
3 調査対象	1
4 調査時期	1
5 調査方法	1
6 調査実施機関	1
7 標本抽出方法	2
8 回収結果	4
9 性・年齢別回収結果	4
10 本報告書を読む際の留意点	5
11 対象者の属性	5
ひきこもり群・ひきこもり親和群の定義	
1 ひきこもり群	9
2 ひきこもり親和群	10
3 一般群	10
4 厚生労働省の「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」との整合性	11
調査の結果	
1 性別	13
2 年齢	13
3 同居家族	14
4 同居人数	15
5 主生計者	15
6 暮らし向き	16
7 地域の状況	17
8 通院・入院経験のある病気	18
9 通学状況	19
10 卒業・在学中の学校	19
11 小中学校時代の学校での経験	20
12 小中学校時代の家庭での経験	21
13 現在の就業状況	23
14 働いた経験	24
15 就職又は進学希望	24
16 就職活動	25

17	職業に関する考え方	2 5
18	ふだん自宅でよくしていること	2 8
19	通信手段でふだん利用しているもの	2 9
20	ふだんの外出頻度	3 0
21	ひきこもりの状態になった年齢	3 1
22	ひきこもりの状態になってからの期間	3 1
23	現在の状態になったきっかけ	3 3
24	現在の状態について、関係機関に相談したいか	3 4
25	現在の状態をどの機関なら相談したいか	3 5
26	相談したくない理由	3 6
27	関係機関に相談した経験	3 6
28	相談した機関	3 7
29	自身にあてはまること	3 8
30	不安要素についてあてはまること	4 5
31	ふだんの生活態度	4 6
32	家庭の状況	5 3
33	悩みを誰かに相談したいか	5 3
34	悩みを相談する相手	5 4
35	対人関係と精神症状に関する変数の分析	5 5
36	現在の状態になったきっかけによる比較	6 2
37	相談したい機関の特徴と相談したことのある機関	7 1
	集計表	7 3
	調査票（単純集計付）	1 1 3
	若者の意識に関する調査企画分析会議構成員名簿	1 2 3